

多様性に関われた 心理臨床・教育実践のために

多様な関係のなかの「私」を考える

日時

2018年8月4日(土) 13:00~16:30 受付 12:30~

場所

明治学院大学白金キャンパス2号館1階 2202教室

申し込み

下記URLにて申し込みフォームにご記入の上、お申し込みください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/7e798eff576051>



国籍や文化、性別や性的指向、身体的能力など、私たちは様々な多様性のなかで生きています。多様な背景を持つ人々と関わる心理臨床・教育実践の場において、私たちが留意すべきことは何でしょうか。

第一部 講演 多様性に関わる心理臨床・教育実践の課題

ー立場と特権の心理学の観点からー

「立場の心理学」「白人性の特権」などに関する研究の知見、社会的公正教育の実践などに学びながら、マジョリティが自らの特権に気づく意義と重要性について考えます。

第二部 講演とワーク 多様な関係のなかの「私」を考える

自分とは“異なる”人々と接する時、社会の影響と援助における関係性を考慮した、適切な配慮が重要となります。自分の立場や経験がなぜ援助場面に影響するのか考えてみましょう。

臨床心理士、カウンセラーなどの心理職、小学校、中学校、高等学校の教員などの教育関係者、大学教職員、また社会教育施設、多文化環境で活動を行うNPOや財団職員、地域づくりに関わる方など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

講師プロフィール

出口真紀子氏 (でくち まきこ)

上智大学外国語学部 准教授

専門は文化心理学。マイノリティの文化変容プロセス、マジョリティ・マイノリティの共生についての研究を行う。2015年から開講する「立場の心理学: マジョリティの特権を考える」は、上智大学における2016年度前期Good Practice賞を受賞。2017年2月、『真のダイバーシティのためにー特権に無自覚なマジョリティのための社会的公正教育ー』(ダイアン・グッドマン著) 監訳にて刊行。

水木理恵氏 (みずきりえ)

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 助手

専門はカウンセリング心理学及び児童虐待・トラウマ治療。米国ボストンカレッジにてカウンセリング心理学修士号取得。オレゴン大学カウンセリング心理学博士課程在籍中、福祉系実習におけるグループスーパービジョン、社会学科における「文化の多様性コース」ディスカッショングループのファシリテーターを担当。日本に帰国後、児童養護施設にて、心理職として心理的治療を行う。児童虐待および震災トラウマの研究を行う。

アクセス

● 品川駅から

[JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線・東海道新幹線/京浜急行線]
高輪台より 徒歩約17分または都営バス「目黒駅前」行き、「明治学院前」下車

● 目黒駅から

[JR 山手線/東急目黒線/東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線]
東口より 徒歩約20分または都営バス「大井競馬場前」行き、「明治学院前」下車

● 白金台駅から

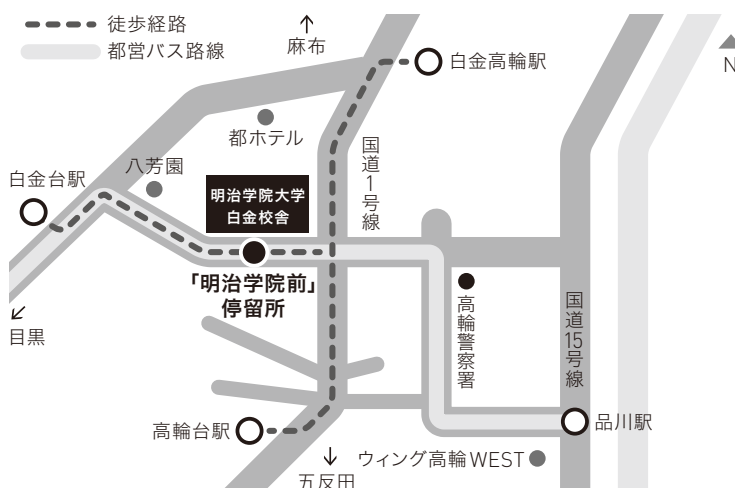
[東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線]
2番出口より 徒歩約7分

● 白金高輪駅から

[東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線]
1番出口より 徒歩約7分

● 高輪台駅から

[都営地下鉄浅草線]
A2出口より 徒歩約7分



キャンパス案内は次の URL をご参照下さい。 <http://www.meijigakuin.ac.jp/campus/shirokane/>